

# 教育研究業績書

2025年10月20日

所属：教育学科

資格：教授

氏名：宇野 里砂

研究分野	研究内容のキーワード	
小児神経学、特別支援教育	医学、小児科学、神経生理学、特別支援教育、障害児医療、医療的ケア、運動発達遅滞、発達障害	
学位	最終学歴	
医師、医学博士	大阪大学大学院 医学系研究科 神経生理学 博士課程卒業	
教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
1. 2024年度 新任教職員研修プログラム 第3回	2024年4月24日	（オンデマンド講座）多様な学生とのコミュニケーション 「本学で共に働くにあたって新たな時代の大学に求められるものと本学の実情を知る(2) 多様な学生とのコミュニケーション」 多様な状況の学生に対する合理的配慮の状況について～本学における具体的事例を参考に～
2. 2023年度 新任教員研修プログラム 第4回	2023年5月10日	
3. FD推進委員会 週末FD授業サロン（学生サポート室共催）	2023年1月19日	
4. 学生主体で企画・運営する、発達に遅れのある子ども・きょうだい児・家族対象のディキャンプ「わくわくキャンプ」を通じた実践的指導	2015年～現在	
5. 児童発達支援センター研修を用いた教育演習および卒業研究での指導	2014年～現在	
6. Power Point・動画・コメントペーパーを活用した授業	2014年～現在	
7. Power Pointを活用した授業	2010年2011年	
2 作成した教科書、教材		
1.「発達障害児と教育」 2.「はじめて学ぶ社会福祉シリーズ『障害児の保育・福祉と特別支援教育』」	2020年04月 2019年08月	ドキュメントセンター ミネルヴァ書房 分担執筆 第14章「重症心身障害児・医療的ケア児への支援と理解」 ドキュメントセンター 晃洋書房 鶴宏史編著。 以下を執筆した。 第2部2章「肢体不自由児の理解と援助」 第2部8章「重症心身障害児の理解と援助」 第2部9章「併発しやすい疾病」 第7部2章「保健・医療における現状と課題」
3.「肢体不自由児と教育」 4.「障害児保育」	2018年04月 2020年04月 2018年04月	
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. 保育士試験対策特別講座【子どもの保健】MUKOJO + MORE 2. 大阪府教育庁 市町村医療的ケア実施体制構築に係る専門家等派遣事業	2023年7月22日 2020年4月～現在	武庫川女子大学で開催の、国家試験【保育士試験】対策特別講座【子どもの保健】分野を担当 医療的ケアを必要とする児童生徒が安全・安心に地域の小・中・義務教育学校で過ごすことができるよう、学校における医療的ケアに造詣が深い医師等の専門家からの指導・助言を通して、学校看護師の定着支援や機能的な医療的ケア実施体制の構築を促進することを目的に、医療的ケア実施等の参観(授業参観等)、医療的ケア実施に関係する教職員、看護師との意見交流等を行い、専門家等から助言を行う（大阪府教育庁 教育振興室 支援教育課 支援学級グループ 事業）（大阪小児科医会から派遣）（2018年度より継続事業） 大阪府教育庁  「肢体不自由者の心理・生理・病理」（オムニバス） 「発達に課題や障害のある子どもへの支援1」「子どもの発達や障害についての基礎知識」 医療学部理学療法学科「発達障害学」
3. 府立学校教員等によるたんの吸引等の実施のための研修（特定の者対象）	2020年～現在	
4. 芦屋市 保育士キャリアアップ研修	2019年～2022年	
5. 大阪人間科学大学（非常勤講師）	2018年04月～現在	
6. 豊中市 発達支援・障害児支援者研修会	2018年～現在	
7. 大阪行岡医療大学（非常勤講師）	2017年4月～現在	

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
<b>3 実務の経験を有する者についての特記事項</b>		
8. 兵庫県立大学看護学部（非常勤講師） 9. 「兵庫県子育て支援員研修（地域保育コース）専門研修」講師 10. 平成27年度「兵庫県子育て支援員研修（放課後児童コース）専門研修」講師 11. 梅花女子大学（非常勤講師）  12. 教員免許状更新講習「時代に向き合う教師力開発（主として幼小教員対象）」  13. 兵庫県放課後児童支援事業「放課後児童支援員認定資格研修」 14. 滋賀医療技術専門学校（非常勤講師） 15. 医療的ケアネット 医療的ケア実践セミナー 2009 講師	2017年4月～2019年8月 2016年2019年03月  2016年  2015年04月～2019年03月  2015年～2022年  2015年～2019年  2010年2011年 2009年12月12日～13日	「学校保健」（オムニバス） 「心肺蘇生法」実技講習  「子どもの生活面における対応」  心理こども学部心理学科 「重複障害・LD等の心理・生理・病理」（オムニバス） 「知的障害の心理・生理・病理」（オムニバス） 「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む）、カウンセリングマインドの必要性、てんかん、アナフィラキシー」 「子どもの生活面における対応」  理学療法学科・作業療法学科「小児科学」 NP0法人 医療的ケアネット 主催「保健・医療・教育・福祉をネットワークで支える医療的ケア実践セミナー 2009 in OSAKA 医療的ケアが支える命・暮らし・未来ー障害が重くても地域で安心して暮らせるために」 （大阪市立大学 杉本キャンパス 全学共通教育棟）医療的ケア実技講師
<b>4 その他</b>		
1. 武庫川女子大学 教育学科 学生委員 2. 障がいのある学生支援 学生サポート室 専門委員  3. 武庫川女子大学 障害児ディキャンプ  4. 児童福祉研究部	2022年4月2025年3月 2017年4月～現在  2016年～現在  2015年04月～現在	2017年4月～2024年3月 専門員 2024年4月～現在 専門委員 障がいのある子どもときょうだい児、保護者を対象に、屋外遊びや昼食づくり等の活動を行うディキャンプを、本学教育学科の学生の企画・運営により、毎年8月と3月に丹嶺学苑において実施している。
職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
<b>1 資格、免許</b>		
1. PEARS Provider 小児救急 評価・認識・病態安定コース 2. 小児慢性特定疾病指定医（豊中市） 3. 日本小児科医会認定「子どもの心」相談医 4. 産科医療補償制度診断医 5. 障害者福祉法第15条第1項に規定する医師の指定 6. 周産期・新生児医学会新生児蘇生法一次コース認定医 7. 大阪府医師会指定学校医 8. 指定自立支援医療機関指定医 9. 日本医師会認定産業医 10. 医師免許	2016年  2015年 2013年 2012年 2010年 2009年  2008年 2008年 2008年 1993年	
<b>2 特許等</b>		
<b>3 実務の経験を有する者についての特記事項</b>		
1. ボイタ法Bコース修了 2. ボイタ法Aコース修了 3. ボイタ法医師講習会(診断編)修了 4. 第3回医師のための母乳育児支援セミナー修了 5. ボトックス注100講習・実技セミナー修了 6. ボイタ法医師講習会(治療編)修了 7. ボバースコンセプト医師講習会修了	2016年 2013年 2007年 2007年 2007年 2006年 2005年	
<b>4 その他</b>		
1. 豊中市こども事業課 嘱託医 2. 大阪府立岸和田支援学校 嘱託医	2023年5月～現在 2023年4月～現在	こども園・保育所(園)の保育観察及び教育相談

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
3. 大阪府立藤井寺支援学校 医療的ケア巡回医	2021年4月～現在	2024年4月～専門委員
4. 大阪府立西淀川支援学校 医療的ケア巡回医	2021年4月～現在	
5. 寝屋川市保健所 療育クリニック 非常勤医師	2019年4月～現在	
6. 豊中市医療的ケア運営会議委員（文部科学省委託事業「学校における医療的ケア実施体制構築事業」）	2018年4月～2020年3月	
7. 芦屋市学校教育課 加配教員配置検討会 委員	2018年～現在	
8. 芦屋市子育て推進課 教育面談委員	2018年～現在	
9. 武庫川女子大学 障がいのある学生支援委員会 専門員	2017年4月～現在	
10. 大阪府立茨木支援学校 医師講師	2016年4月～現在	
11. 吹田保健所 療育クリニック 非常勤医師	2014年4月～現在	
12. 豊中市立児童発達支援センター（旧 豊中市立しいの実学園）小児科非常勤医師	2014年4月～現在	
13. 豊中市保健所 療育クリニック 非常勤医師	2014年4月～2024年3月	

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
1. 「はじめて学ぶ社会福祉シリーズ『障害児の保育・福祉と特別支援教育』」	共	2019年8月	ミネルヴァ書房	第14章「重症心身障害児・医療的ケア児への支援と理解」
2. 障害児保育	共	2018年04月	晃洋書房	鶴宏史編著。 以下を執筆した。 第2部2章「肢体不自由児の理解と援助」 第2部8章「重症心身障害児の理解と援助」 第2部9章「併発しやすい疾病」 第7部2章「保健・医療における現状と課題」
3. 発達障害事典	共	2016年10月	丸善出版 日本LD学会編集	分担執筆。 発達障害の病因や薬効などの理解のために、以下を執筆した。 「神経系機能の発達」 「神経伝達物質」
4. 障害を持つ子どもたちのよりよい生活のために（改訂版）	共	2016年04月	大阪小児科医会	荒井洋，今石秀則，宇野里砂，柏木充，九鬼一郎，島川修一，田川哲三，田邊卓也，鳥邊泰久，永井利三郎，西田勝，最上友紀子。 肢体不自由児・発達障害児・発達遅滞児の医療・教育・福祉に関して、以下を執筆した。 「(1)身体と心の発達に関する問題—発達がおかしいと思ったときに」 「(3)福祉サービスの実際」 「(4)医療機関、教育機関について」
5. 障害児通所支援従事者ファーストステップ研修マニュアル作成および実施検証に関する研究：平成27年度総括・分担研究報告書：厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業（障害者政策総合研究事業（身体・知的等障害分野））	共	2016年03月		宇野里砂，永井利三郎，小野次朗。 障害児通所支援従事者に向けて、肢体不自由児および重症心身障害児に接するための研修マニュアルを作成した。
6. 教育学科への招待	共	2015年04月	武庫川女子大学出版部	PARTⅡ「08障害児医療と教育」P.72-75. 肢体不自由児や発達障害児の運動や姿勢のパターンについて概説し、気になる子どもに出会ったときの対応について述べた。
2 学位論文				
1. 幼若ラット大脳視覚野における垂直及び水平シナプス伝達に	単	2000年03月	大阪大学医学雑誌 52(3/4): 111-118	脳由来神経栄養因子は生後発達期の大脳視覚野において、シナプス長期増強に関与しており、可塑的変化の素過程と考えられている。ホールセルパッチクランプ電極法を用いて、脳由来神経栄養因子は

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
2 学位論文				
対する脳由来神経栄養因子の選択的作用 Selective Action of Brain-Derived Neurotrophic Factor on Vertical and Horizontal Synaptic Transmission in the Developing Visual Cortex of the Rat.			(査読有)	垂直方向のシナプス結合に選択的に作用していることを明らかにし、これにより、生後初期の大脳皮質におけるカラム形成の強化に関与していることが示唆された。
3 学術論文				
1. 豊中市の乳幼児早期の発達遅滞・発達障害児・発達障害リスク児への日常生活支援の取り組み(第3報) Support for early stage of infancy with developmental disorder in Toyonaka city - The third report -	共	2024年5月	脳と発達. 2024.	宇野 里砂, 坂本 道子, 松浪 桂.
2. 豊中市の乳幼児早期の発達遅滞・発達障害児・発達障害リスク児への日常生活支援の取り組み(第2報)	共	2022年	脳と発達. 2022. 54. Suppl. S316-S316	宇野 里砂, 松浪 桂, 坂本 道子, 松岡 太郎.
3. 医療的ケア児に関する小・中学校訪問事業活動	単	2022年	大阪小児科医会会報. 2022. 202. 13-13	大阪小児科医会病診連携部会障害児問題検討委員会
4. はじめての保育実習を控えた学生の不安と期待に関する研究 A Study on the Anxieties and Expectations of Students Preparing for Their First Childcare Training	共	2021年3月	武庫川女子大学 教育学研究論集 第16号, pp.19-27, 2021. (査読有)	佐野友恵, 大和晴行, 鶴宏史, 宇野里砂, 小尾麻希子, 久米裕紀子, 中井光司, 西本望, 大槻伸子, 白井三千代.
5. 豊中市の乳幼児早期の発達遅滞・発達障害児・発達障害リスク児への日常生活支援の取り組み(第1報) Support for early stage of infancy with developmental disorder in Toyonaka city / The first report	共	2020年08月	脳と発達. 52 (Suppl.): S341	宇野里砂, 松浪桂, 松岡太郎.
6. 教員養成課程における医療的ケアの教育課程と指導法 一教育体制の歴史的背景と	共	2020年1月	学校教育センター紀要. 第5号 (査読有)	宇野里砂, 高井弘弥, 中村明美, 橋詰和也

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
3 学術論文				
課題をふまえて－ Consideration of Curriculums and Teaching Methods about Medical Care in Teacher Training Course - Based on the Historical Backgroud of Educational Systems and Issues －				
7. 後天性脳損傷を認める学童・生徒の生活実態と高次脳機能障害に関する調査	共	2020年1月	日本小児科学会雑誌 123巻12号 1765-1774, 2019 (査読有)	大阪小児科医会病診連携部会障害児問題検討委員会 九鬼一郎, 荒井洋, 宇野里砂, 柏木充, 島川修一, 田川哲三, 田邊卓也, 鳥邊泰久, 永井利三郎, 最上友紀子.
8. てんかんがある方の自転車の利用に関するアンケート調査	共	2020年	日本小児科学会雑誌. 2020. 124. 2. 460-460	鳥邊 泰久, 荒井 洋, 宇野 里砂, 柏木 充, 九鬼 一郎, 島川 修一, 田川 哲三, 竹本 潔, 田邊 卓也, 永井 利三郎, et al.
9. 軽度知的障害と中等度難聴により言語発達遅滞を呈したと考えられる1症例	共	2017年10月	Audiology Japan. Vol.60, No.5, 2017: 337	山本由希, 北村貴裕, 宇野敦彦, 宇野里砂.
10. 後天性脳損傷を認める児童・生徒の生活実態に関するアンケート調査	共	2017年07月	大阪小児科医会会報. 182(2017): 28-33.	九鬼一郎, 荒井洋, 宇野里砂, 柏木充, 島川修一, 田川哲三, 田辺卓也, 鳥邊泰久, 永井利三郎, 最上友紀子. 急性脳炎・脳症や頭部外傷など小児期に何らかの原因で脳損傷を認めた場合、記憶障害・注意障害などの高次脳機能障害を認め、学習面や日常生活に影響が出ることがあるが、実際に日常生活や学校生活でどのような困難を持つのかを含めて、養育者を対象とするアンケート調査を行い、家族の希望やニーズを調査し報告した。 (共同研究のため分担部分の抽出は困難)
11. 特別支援学校教育実習指導の提言と展望 Issues and prospects in designs of special needs education school teaching practicums	共	2017年03月	学校教育センター 年報, 第3号, 武庫 川女子大学 (査読有)	中村明美, 高井弘弥, 橋詰和也, 宇野里砂. 私立大学での特別支援学校教育実習について、過去5年間の実習学生数及び実習校の分布、実習学部等について集計し、過去2年間の実習報告書による学生の自己評価の記載内容を解析した。実習報告書の集計結果では、配属学部と自己評価には、実習全般および授業内容に関する分散分析において相関がみられた。自由記述による自己評価についてのコレスポンデンス分析の結果を加えて、実習指導の講義カリキュラム構成と内容など実践力養成のための教育実習の在り方について提言を行った。 (集計・分析の結果から実習講義の現状と改善等について協議しまとめた)
12. 成人期を迎える子どもをもつ保護者のてんかん診療についての認識	共	2016年10月	日本小児科医会会報. 52: 113 (査読有)	柏木充, 荒井洋, 宇野里砂, 九鬼一郎, 島川修一, 田川哲三, 田邊卓也, 鳥邊泰久, 永井利三郎, 最上友紀子. てんかんは肢体不自由児、知的障害や発達障害をもつ子どもたちに合併しやすい疾患である。小児期発症のてんかんでは、成人期以降も治療が必要な場合がある。成人への移行における患者側の希望や必要を調査し、適切にてんかん診療体制を築くための課題を検討した。 (共同研究のため分担部分の抽出は困難)
13. 成人期を迎える子どもをもつ保護者のてんかん診療についての認識	共	2016年07月	脳と発達, 48(4): 271-276 (査読有)	柏木充, 荒井洋, 宇野里砂, 九鬼一郎, 島川修一, 田川哲三, 田邊卓也, 鳥邊泰久, 永井利三郎, 最上友紀子. てんかんは肢体不自由児、知的障害や発達障害をもつ子どもたちに合併しやすい疾患である。小児期発症のてんかんでは、成人期以降も治療が必要な場合がある。成人への移行における患者側の希望や必要を調査し、適切にてんかん診療体制を築くための課題を検討した。 (共同研究のため分担部分の抽出は困難)

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
<b>3 学術論文</b>				
14. 後天性脳損傷を認める学童の生活実態に関するアンケート調査（第1報）	共	2016年02月	日本小児科学会雑誌, 120(2): 230 （査読有）	九鬼一郎, 荒井洋, 宇野里砂, 柏木充, 島川修一, 田川哲三, 田邊卓也, 鳥邊泰久, 永井利三郎, 最上友紀子. 外傷性脳損傷、けいれん重積性脳症など後天性脳損傷後に、生活や学習において困りごとのある小児の生活実態についてアンケート調査し報告した。後天性脳損傷による高次脳機能障害では、記憶障害や視覚認知障害など多岐にわたる生活上の困りごとが起こりうる。発達障害と類似した特徴もあるが後天性であることなどから周囲の気づきや理解を得られにくいこともある。 （共同研究のため分担部分の抽出は困難）
15. 成人期を迎える子どもをもつ保護者のてんかん診療についての認識	共	2014年05月	脳と発達, 46 (Suppl.): S323 （査読有）	柏木充, 荒井洋, 宇野里砂, 九鬼一郎, 島川修一, 田川哲三, 田邊卓也, 鳥邊泰久, 永井利三郎, 最上友紀子. てんかんは肢体不自由児、知的障害や発達障害をもつ子どもたちに合併しやすい疾患である。小児期発症のてんかんでは、成人期以降も治療が必要な場合がある。成人への移行における患者側の希望や必要を調査し、適切にてんかん診療体制を築くための課題を検討した。 （共同研究のため分担部分の抽出は困難）
16. 病院における障がいをもつ子どものレスパイト入院についての検討	共	2014年02月	日本小児科学会雑誌, 118(2): 239 （査読有）	鳥邊泰久, 荒井洋, 今石秀則, 宇野里砂, 柏木充, 島川修一, 田川哲三, 田邊卓也, 永井利三郎, 西田勝. 大阪府救急告知病院リストより小児の入院病床をもつ61病院を選定し、平成24年10月に15項目にわたるアンケート調査を行い、肢体不自由児・重症心身障害児の小児在宅医療の現状について分析し報告した。 （共同研究のため分担部分の抽出は困難）
17. 在宅小児医療に取り組む（その9）病院における障がいをもつ子どものレスパイト入院についての検討	共	2014年01月	大阪小児科医会会報 168(2014):39-44	鳥邊泰久, 荒井洋, 今石秀則, 宇野里砂, 柏木充, 島川修一, 田川哲三, 田邊卓也, 永井利三郎, 西田勝. 大阪府救急告知病院リストより小児の入院病床をもつ61病院を選定し、平成24年10月に15項目にわたるアンケート調査を行い、肢体不自由児・重症心身障害児の小児在宅医療の現状について分析し報告した。レスパイト入院を行ううえでの問題点をまとめて報告した。 （共同研究のため分担部分の抽出は困難）
18. 幼児期の発達障害児をもつ親のストレス評価	共	2012年	脳と発達 44 (suppl): S357 （査読有）	島川修一, 田辺卓也, 九鬼一郎, 柏木充, 宇野里砂, 鳥邊泰久, 荒井洋, 田川哲三, 今石秀則, 永井利三郎, 西田勝. 発達の遅れを持つ子どもの保護者には、定型発達児の保護者とは異なる困難さやストレスがあると思われる。また、子どもの年齢によってもそれは異なる。保護者が現実的に必要とする支援を目指し、経済や人的に限られた資源を有効に利用するための研究として、幼児期の保護者を対象に、父親・母親のそれぞれにストレス評価スケールを用いてアンケート調査を実施し検討した。 （共同研究のため分担部分の抽出は困難）
19. Survey of Japanese pediatricians on vaccination of children with neurological disorders.	共	2011年10月	Pediatr. Int. 53 (5): 626-9 （査読有）	Tanabe T., Tagawa T., Arai H., Imaishi H., Uno L., Tanaka J., Nagai T., Nishida M., Awaya Y., Maekawa K. 肢体不自由や知的障害、発達障害を含む神経疾患をもつ子どもでは、感染症を予防することの重要性に反して、予防接種による副反応への懸念から接種を差し控えるケースがみられることから、保護者へのアンケート調査を行い、実態を調査した。 （共同研究のため分担部分の抽出は困難）
20. 神経疾患をもつ児の保護者に対する予防接種アンケート	共	2007年	脳と発達 39 (suppl):S5207 （査読有）	田辺卓也, 田川哲三, 荒井洋, 今石秀則, 今北優子, 宇野里砂, 田中順子, 谷池雅子, 永井利三郎, 藪田玲子, 西田勝, 栗屋豊, 前川喜平. 肢体不自由や知的障害、発達障害を含む神経疾患をもつ子どもでは、感染症を予防することの重要性に反して、予防接種による副反応への懸念から接種を差し控えるケースがみられることから、保護者へのアンケート調査を行い、実態を調査した。 （共同研究のため分担部分の抽出は困難）
21. 重症心身障害児に対する療育の役割 ～気管切開、酸素療法お	共	2006年03月	日本小児神経学会近畿地方会雑誌, 2016 (pp.32)	宇野里砂, 小野次朗, 永井利三郎. 医療的ケアを必要とする肢体不自由児、重症心身障害児の運動機能、社会性の発達および体調管理を支援する療育施設の役割につい

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
<b>3 学術論文</b>				
よび経管栄養を必要とする児を中心に 22.Quantal analysis suggests presynaptic involvement in expression of neocortical short- and long-term depression.	共	1997年07月	Neuroscience 79 (2):317-21 (査読有)	て述べ、日常生活・就学・学校生活や、本人・保護者・きょうだい児の心理的サポートの理解についても言及した。 Torii, N., Tsumoto, T., Uno, L., Astrelin, A.V., Voronin, L. L. 長期増強 (long-term potentiation; LTP) と長期抑圧 (long-term depression; LTD) はシナプス可塑性の実験モデルとして知られる電気生理学的現象である。このメカニズムはこれまで海馬においてのみ分析されてきたが、新皮質である視覚野の薄片スライスを用いて、特定の条件刺激によっておこるシナプス後部の短期抑制および長期抑圧を細胞内電位記録し解析をおこなった。 (共同研究のため分担部分の抽出は困難)
23.Vitamin B6大量療法が著効した点頭てんかんの2例	共	1995年06月	大阪てんかん研究会雑誌. 6(1):41-46	宇野里砂, 和田芳郎, 真野利之, et al. 乳児期に発症し難治に経過する症例も含まれる点頭てんかんについては、ACTH療法の効果は認められているものの重篤な副作用も含まれるこの治療法以外の治療に期待される。そのひとつであるVitamin B6大量療法が著効した2例を報告した。 (共同研究のため分担部分の抽出は困難)
24.Carbamazepine服用中に赤芽球癆を発生した1例	共	1995年01月	日本小児科学会雑誌. 99(1):124 (査読有)	宇野里砂, 板垣裕輔, 藤井史敏, 田川哲三, 隅清臣. てんかん治療薬として有用であるCarbamazepineの服用中に赤芽球癆を発症した1例を経験したので報告した。 (共同研究のため分担部分の抽出は困難)
25.GH分泌不全を伴ったBartter症候群の1例	共	1995年	Pharma Medica 13 (9): 227-227, 1995 (査読有)	板垣裕輔, 藤井史敏, 宇野里砂, 田川哲三, 隅清臣. Bartter症候群は低カリウム血症, 代謝性アルカローシスなどを特徴とする先天性尿細管機能障害に伴う症候群であり、成長障害を認めることが多いが、GH分泌不全伴う症例を経験したので報告した。 (共同研究のため分担部分の抽出は困難)
<b>その他</b>				
<b>1. 学会ゲストスピーカー</b>				
1. 日本外来小児科学会	共	2024年9月7日	第33回 日本外来小児科学会 年次集会	「乳幼児の姿勢運動発達の質的な向上のための具体的な指導を学ぶ」 有瀧愉子, 宇野里砂, 天満麻美.
2. 日本外来小児科学会	共	2023年9月9日	第32回 日本外来小児科学会 年次集会	「乳幼児の姿勢運動発達の重要性を学ぶ」山田紳一智, 有瀧愉子, 宇野里砂
<b>2. 学会発表</b>				
1.臨床医学に関する成果発表および啓発活動	共	2024年11月4日	令和6年度(第48回)大阪府医師会医学会総会	宇野里砂, 荒井 洋, 柏木 充, 九鬼 一郎, 田川 哲三, 竹本 潔, 田邊 卓也, 鳥邊 泰久, 新居 敏, 廣恒 実加, 最上 友紀子, 尾崎由和, 村上 城子.
2.豊中市の乳幼児早期の発達遅滞・発達障害児・発達障害リスク児への日常生活支援の取り組み(第3報)	共	2024年5月	第66回 日本小児神経学会 学術集会	宇野里砂, 坂本 道子, 松浪 桂.
3.豊中市の乳幼児早期の発達遅滞・発達障害児・発達障害リスク児への日常生活支援の取り組み(第2報)	共	2022年	第64回 日本小児神経学会学術集会	宇野里砂, 松浪 桂, 坂本 道子, 松岡 太郎.
4.医療的ケア児に関する小中学校巡回訪問事業	単	2021年1月16日	第11回 大阪小児科医会 合同カンファレンス	大阪府教育庁 教育振興室 支援教育課 支援学級グループの「市町村医療的ケア実施体制構築に係る専門家等派遣事業」への協力事業について、事業内容(2019年度・2020年度)、学校医・在宅医との連携について報告した
5.豊中市の乳幼児早期の発達遅滞・発達障害児・発達障害リスク児への日常生活支援の取り組み(第1報)	共	2020年05月	第62回 日本小児神経学会学術集会	宇野里砂, 松浪桂, 松岡太郎

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
2. 学会発表				
6. てんかんのある方の自転車の利用に関するアンケート調査	共	2020年04月	第123回 日本小児科学会学術集会	鳥邊泰久，荒井洋，宇野里砂，柏木充，九鬼一郎，島川修一，田川哲三，竹本潔，田邊卓也，永井利三郎，新居敏，最上友紀子，西垣敏紀，尾崎由和，村上城子，田尻仁，松下享 九鬼一郎，荒井洋，宇野里砂，柏木充，島川修一，田川哲三，田邊卓也，鳥邊泰久，永井利三郎，最上友紀子。
7. 小児の高次脳機能障害の理解と支援 -日常診療でも遭遇する目に見えにくい隠れた障害-	共	2020年01月	大阪小児科医会 学術集会	
8. てんかんのある方の自転車の利用に関するアンケート調査	共	2019年11月04日	大阪府医師会医学会総会	
9. 軽度知的障害と中等度難聴により言語発達遅滞を呈したと考えられる1症例	共	2017年10月18日～20日	第62回日本聴覚医学会総会・学術講演会	
10. 成人期を迎える子どもをもつ保護者のてんかん診療についての認識	共	2016年06月11日	第27回日本小児科医会総会フォーラム	
11. 後天性脳損傷を認める学童の生活実態に関するアンケート調査（第1報）	共	2016年02月	日本小児科学会雑誌，120巻2号，230，2016	
12. 成人期を迎える子どもをもつ保護者のてんかん診療についての認識	共	2015年05月	第57回日本小児神経学会	
13. 病院における障がいをもつ子どものレスパイト入院についての検討	共	2013年11月	大阪府医師会医学会総会	
14. 病院における障がいをもつ子どものレスパイト入院についての検討	共	2013年04月	第116回日本小児科学会	
15. 幼児期の発達障害児をもつ親のストレス評価	共	2012年05月	第54回日本小児神経学会	
16. てんかんなどの神経疾患児の予防接種に関する現状・意識調査	共	2008年09月	第55回日本小児保健学会	
17. 神経疾患をもつ児の保護者に対する予防接種アンケート	共	2007年07月	第49回日本小児神経学会	
18. 重心児の療育の現状について	共	2006年03月	第39回日本小児神経科学会近畿地方会	
3. 総説				
1. 地域の小・中学校に通う医療的ケア児の学校教育体制構築と学校看護師への支援のための専門家派遣事業の大阪府教育庁と大阪小児科医会の連携	単	2024年9月	日本外来小児科学会，2024.	
2. 慢性疾患児の長期フォローアップと障	単	2018年10月	大阪小児科医会会報，187(2018)	



研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
3. 総説				
害のある学生の高等教育進学 3. 軽度知的障害の医学的定義と診断の状況と課題について 4. 子どもの脳 視覚の発達 Child's brain. Development of visual sense.	単  共	2016年02月  1999年09月	知的障害福祉研究「さぼーと」, 709: 11-13, 2016 Brain Med. 11(3) : 233-239	乳幼児期・学童期・学生期とライフステージに合わせた診断と対応について、また、地域の教育・福祉などの関係機関同士の効率的な連携をふまえた治療・療育・支援の必要性について概説した。 宇野里砂, 津本忠治. 大脳視覚野ニューロンの発達と小児の視覚機能の発達について、電気生理学的研究の知見をもとに解説した。
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
1. 知っておきたい児童・生徒のこころとからだ FILE No.8 - 周期性嘔吐症候群 2. (講演) 気になる子どもの保護者に向けたアプローチ～子どもたちの困り感を理解し適切な行動を導くために 3. (講演) 日々成長する子ども達に大切なこと 4. (講演) 子どもの発達や障害についての基礎知識 5. (講演) 発達が気になる子ども～発達障害やグレーゾーンについて～ 6. (講演) 学校教育における医療的ケア教育と医療との連携 7. (講演) 運動発達遅滞や小児疾患等を主に、教育との連携について 8. (講演) 子どもの発達について 9. (講演) 10. (講演) 11. (講演) 愛着形成発達とアタッチメントに着目した児童生徒支援	単  単  単  単  単  単  単  単	2024年10月  2024年9月20日  2024年9月5日  2024年9月  2024年8月23日2025年2月13日  2024年8月23日  2024年8月22日  2024年8月8日  2024年8月7日  2024年8月1日  2024年7月29日	「TEADA」学校図書株式会社  令和6年度 第3回 芦屋市 インクルーシブ教育・保育研修会  令和6年度 寝屋川市 小児慢性特定疾病児童等 自立支援事業 講演会・交流会  令和6年度 豊中市 発達支援・障害児支援者研修 第2回 (オンデマンド) 東大阪市 令和6年度 公・私立保育施設職員研修  2024年度 尼崎市立 あまよう支援学校 研修会 宝塚市宝塚養護学校 令和6年度 教員校内研修会  川西市教育委員会 令和6年度 川西市 夏季教職員研修 芦屋市こども福祉部こども家庭室ほいく課 令和6年度 医療的ケア児に関する研修会  2024年度 大阪府立 光陽支援学校 校内研修会 令和6年度 大阪府 支援教育地域支援整備事業 大阪市地域 北西ブロック合同研修 (@大阪府立難波支援学校)	   1. 疾患や医療的ケアをもつ子どもの育ち 2. 就学・進学・成人期移行など見通しをもった自立支援のために          1. 肢体不自由児の特徴について近年の傾向 2. 肢体不自由児の体調不安定の要因 - 誤嚥・排痰不良・低換気 3. 看護師と教員, 学校と医療機関等の連携    1. 医療的ケア児とは 2. 喀痰吸引・気管切開 3. 医療的ケア児の保育・教育   1. 医療的ケア児と肢体不自由児ー近年の傾向 2. 体調不安定の主な要因～誤嚥性肺炎、排痰不良・低換気、腸閉塞・腸管通過不良、てんかん、睡眠障害

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
12. (講演) 友達と豊かに関わり合い主体性が育まれる環境づくり	単	2024年7月23日	豊中市立野田こども園 令和6年度 保育アドバイザー派遣研修会	第1回 気になる子どもの傾向と背景、気になる子どもを理解するための行動的特徴分類 第2回 行動的特徴分類についてのグループワーク 第3回 子どもの発達
13. (講演) 子どもの心身の発達の道筋を理解し、様々な特性を持つ子ども達への適切なかわり方や環境作りの工夫について学ぶ	単	2024年7月18日	豊中市立ゆたかこども園 令和6年度 保育アドバイザー派遣研修会	
14. (講演) インクルーシブ教育を進めるにあたって	単	2024年7月12日7月31日, 9月6日	令和6年度 芦屋市教育委員会 特別支援教育研修会	
15. (講演) 集団行動が苦手な子どもの理解とアプローチ	単	2024年6月27日	令和6年度 第2回 芦屋市インクルーシブ教育・保育研修会	
16. (講演)	単	2024年6月20日	豊中市立のぼたけこども園 令和6年度 保育アドバイザー派遣研修会	1. 子どもの発達 2. 気になる子どもと保護者支援
17. (講演) 子どもたちの困り感を理解し適切な行動を導くために	単	2024年5月23日	令和6年度 第1回 芦屋市インクルーシブ教育・保育研修会	
18. (講演)	単	2024年4月3日	大阪府教育庁 令和6年度 府立学校教員等によるたんの吸引等の実施のための研修(特定の者対象)	1. 医療的ケアと背景を理解する 2. 呼吸と喀痰吸引のしくみ～健康状態の把握・感染予防・呼吸障害・危険防止 3. チーム学校～医療的ケアに関する校内外連携・災害時対応
19. 知っておきたい児童・生徒のこころとからだ FILE No.7 一機能性身体症候群	単	2024年4月	「TEADA」学校図書株式会社	
20. (講演) 疾患と医療的ケア・保育中の配慮について	単	2024年3月27日	茨木市 令和6年度 医療的ケア児研修会	
21. (講演) 保育現場における気になる子の対応	単	2024年3月1日	大阪府保育所保健連絡協議会 第4回 保育所保健師看護師研修会	乳幼児の発育発達および発達に関する保護者の不安の傾向と保健師の支援について
22. (講演) 乳幼児期の発達支援	単	2024年2月29日	芦屋市こども家庭室ほいく課 令和5年度 インクルーシブ教育・保育研修会 実践報告会	
23. (講演) 子どもへのかかわりのポイント～ライフステージに合わせて～	単	2024年2月27日	川西ロータリークラブ 特別支援教育プロジェクト 2023年度 特別支援教育研修会	
24. (講演) 就学前施設から小学校へつながる特別支援教育	単	2024年2月22日	芦屋市 幼稚園 実践報告会	
25. (講演) 子どもの発育発達について～乳幼	単	2024年2月8日	大阪府茨木保健所 令和5年度 母子保	

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
児の発育発達と発達に関する保護者の不安の傾向～			健広域強化事業研修会	
26. (講演) 保育現場における気になる子どもの対応～二分脊椎症の子どもの保育を例に挙げて～	単	2024年1月19日・2月08日	令和5年度 茨木市医療的ケア児全体研修会	
27. (講演) 運動発達遅滞や小児疾患等を主に、教育との連携について	単	2024年1月12日	宝塚市立宝塚養護学校 令和5年度 自主研修会	1. 発達と疾患 2. 医療的ケア児・重度重複障害児 3. 医療と教育の連携
28. (講演) 就学前施設における医療的ケア児の受け入れについて	単	2023年12月14日	大阪市保育幼児教育センター 令和5年度 特別支援教育・保育研修会	
29. (講演) 乳幼児の発達に応じた保育内容	単	2023年12月12日	摂津市 公私立認定こども園・保育園等保育士研修会	
30. (講演) 発達特性の理解とかかわり方について	単	2023年11月30日	宝塚市 地域児童育成会支援員研修	
31. (講演) 子どもの発達や障害についての基礎知識	単	2023年11月	令和5年度 豊中市発達支援・障害児支援者研修	1. 乳幼児期の発達を理解すべき理由 2. 乳幼児期の発達と生活機能の獲得 3. 気になる子どもや発達障害のある子どもの育ちと工夫
32. (講演)	単	2023年10月22日	FBM	学校教育・自立活動等におけるFBMの有用性と可能性
33. 配慮を要する学生と支援の背景	共	2023年10月4日	武庫川女子大学 合同教授会 FD研修会	1. 合理的配慮とは 2. 障害とは 3. 「8.8%」と不登校の 4. 支援と背景
34. インクルーシブ教育って何？	単	2023年10月	西宮市教育委員会事務局 地域学校協働課 「家庭教育ニュースレター 家族の絆」2023年 秋 Vol.65	
35. 知っておきたい児童・生徒のこころとからだー摂食障害	単	2023年10月	「TEADA」学校図書株式会社	
36. 子どもたちの困り感を理解し 適切な行動を導くために	単	2023年9月28日	芦屋市 こども福祉部 こども家庭室 ほいく課 令和5年度 第3回インクルーシブ教育・保育研修会（北ブロック）	
37. 特別支援教育 公開園内研究会	単	2023年9月12日	芦屋市立小槌幼稚園	1. 乳幼児期の発達を理解すべき理由 2. 発達支援の目標
38. 乳幼児の姿勢運動発達の重要性を学ぶ	共	2023年9月9日	第32回 日本外来小児科学会 年次集会ワークショップ 山田紳一智、有瀧愉子、宇野里砂	1. 乳幼児期の発達を理解すべき理由 2. 体幹支持性・脊柱軸伸展・発達・生活昨日の相関
39. (講演) 乳幼児期の発達を学ぶ ～からだ、こころ、食のこと、コミュニケー	単	2023年9月3日	2023年度 大阪府臨床心理士会 医療保健部会主催 研修会	1. 乳幼児期の発達を理解すべき理由 2. 乳幼児期の発達（姿勢、運動、視線や生理機能、情緒等） 3. 気になる子ども・発達障害のある子どもの育ちと工夫

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
シヨン～				
40. (講演) 子どもたちのステップアップにむけて	単	2023年8月9日	令和5年度 寝屋川市 小児慢性特定疾病児童等 自立支援事業 講演会・交流会	1. 学校における医療的ケア 2. 医療的ケア児の自立支援
41. 医療的ケア児に関する研修会	単	2023年8月9日	令和5年度 芦屋市 こども福祉部 こども家庭室 ほいく課	1. 医療的ケアとその背景 2. 医療的ケア児の保育・教育（導尿、血糖値測定・インスリン投与、経管栄養、喀痰吸引、気管切開・人工呼吸器・酸素療法）
42. 消化器・経管栄養－発達の観点から－・中心静脈栄養・チーム学校	単	2023年8月2日	令和5年度 大阪府 教育庁 看護師配置支援学校における応用研修会	1. 発達と経管栄養の経緯を理解する 2. 学校での経管栄養・中心静脈栄養 3. チーム学校と特別支援教育・学校保健
43. (講演) 医療的ケア児の教育・医療	単	2023年8月2日	令和5年度 西宮市 立西宮支援学校 全体研修会	1. 教育の中で行う医療的ケアの意義とバランス 2. 教育と医療の連携
44. (講演) 地域の学校園で今 求められる発達障害のある子どもの支援とは ～就学前から高等学校までの支援について考える～	単	2023年8月1日	令和5年度 大阪府 支援教育 地域支援整備事業 大阪市地域 北西ブロック合同研修会	1. 子どもの発達と生活機能・認知機能の獲得 2. 発達障害・グレーゾーンと特別支援教育の動向 3. 気になる子どもの支援
45. (講演) 学校教育における医療的ケア－教育と医療との連携－	単	2023年7月28日	2023年度 尼崎市立 あまよう特別支援学校 研修会	1. 体幹支持性・発達/生活機能獲得・医療的ケア 2. 看護師と教員の連携
46. (講演) 重症心身障害児者の日常的な介助、看護師と教員の連携	単	2023年7月20日	神戸市立友生支援学校 研修会	1. 体幹支持性の発達と目標設定 2. 生活機能の獲得と医療的ケア 3. 看護師と教員の連携
47. 令和5年度 第2回 インクルーシブ教育・保育研修会（中央ブロック）	単	2023年7月6日	芦屋市 こども福祉部 こども家庭室 ほいく課	・就学前の集団における友達との関わりを円滑にしていくための支援・てだて ・気になる子どもの保護者に向けたアプローチの仕方
48. 遊びや活動を通して人との関わりが豊かになる力を育む ～子ども一人一人が主体的に生き生きと遊べる環境づくり～	単	2023年6月22日	令和5年度 豊中市 立本町こども園 保育アドバイザー派遣研修会	
49. (講演) 「人と豊かに関わるための力を養う環境（人的、物的）・あそびとは」	単	2023年6月16日	豊中市立高川こども園 令和5年度 保育アドバイザー派遣研修	
50. (講演) 医療的ケアが必要な子どもが育つために	単	2023年6月1日	芦屋市 こども福祉部 こども家庭室 ほいく課 令和5年度 第1回 インクルーシブ教育・保育研修会（南ブロック）	1. 医療的ケアが必要な子ども 2. 二分脊椎症をもつ子ども 3. 1型糖尿病をもつ子ども 4. クラスの子どもたちの育ち合い
51. 医療的ケアが必要な子どもが育つために	単	2023年6月1日	令和5年度 第1回 芦屋市 インクルーシブ教育・保育研修会	1. 医療的ケアが必要な子ども 2. 二分脊椎症をもつ子ども 3. 1型糖尿病をもつ子ども 4. クラスの子どもたちの育ち合い
52. 多様な学生とのコミュニケーション	単	2023年5月10日	2023年度 新任教員研修プログラム 第	1. 合理的配慮 2. 障害のある学生とは－合理的配慮と障害についての背景

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
53. 子どもの発達	単	2023年4月27日	4回 どりむ社 社内勉強会	3. 合理的配慮を実施するために一本学の事例をふまえて 1. 子どもの発達を知る 2. 特別支援教育とこれから 3. 発達障害やグレーゾーンとは？ 4. 子どもたちの困りごとの実際
54. 気管切開 及び 胃ろう管理が必要な児の保育	単	2023年4月6日	令和5年度 茨木市医療的ケア児研修会	1. 気管カニューレを挿入している子どもの保育について 2. 気管内吸引について 3. 気管カニューレ事故抜去児の対応について 4. 人工呼吸器装着時の注意点について 5. 胃ろう管理 及び 注入時の注意点について
55. 知っておきたい児童・生徒のこころとからだー小児片頭痛	単	2023年4月	「TEADA」学校図書株式会社	
56. 大阪府立光陽支援学校 校内研修会	単	2023年3月24日	2022年度 大阪府立光陽支援学校 校内研修会	1. 医療的ケア児と肢体不自由児の近年の動向 2. 肢体不自由児の発達と関わり工夫 3. 支援学校における医療的ケア（教育と医療）
57. (講演) 子どもへのかかわりのポイント～ライフステージに合わせて～	単	2023年3月7日	川西ロータリークラブ 特別支援教育プロジェクト 特別支援教育研修会	1. 発達が気になる子ども…そもそも発達って？ 2. 発達障害やグレーゾーンってなんだろう？ 3. 子どもへのかかわりのポイント
58. 配慮を要する児童への関わり方の実践事例報告	単	2023年2月28日	令和4年度 芦屋市インクルーシブ教育・保育研修会 実践報告会 令和4年度 第3回 芦屋市インクルーシブ教育・保育研修会 (2022/9/13)	
59. 子どもの発達について	単	2023年2月17日	2022年度 大阪府立西淀川支援学校 校内研修会	1. 認知機能 2. 見る力の発達 3. 認知機能のの入力・出力と体幹支持性・脊柱軸伸展
60. 医療的ケア研修会	単	2023年2月2日	芦屋市 青少年育成課 2022年度 放課後児童クラブ支援員 医療的ケア研修会	
61. 医療的ケア研修会	単	2023年1月31日	芦屋市 こども・健康部 はいく課 2022年度 医療的ケア研修会	1. 医療的ケア児とその背景 2. 医療的ケア児の保育・教育 ～導尿、血糖値測定・インスリン投与、経管栄養、喀痰吸引、気管切開・人工呼吸器・酸素療法～
62. 医療的ケア児に関する小・中学校巡回訪問事業	単	2023年1月28日	大阪小児科医会 第14回 障害児問題検討委員会・在宅小児医療委員会 合同カンファレンス	1. 医療的ケア児に関する小・中学校巡回訪問事業 2. 学校看護師の困りごと
63. アレルギー	単	2023年1月27日	2022年度 児童発達支援センター かのき園 園内研修会	
64. 多様な状況の学生に対する合理的配慮の状況について～本学における具体的事例を参考に～	単	2023年1月19日	FD推進委員会主催・学生サポート室共催 週末FD授業サロン Weekend Free Discussion Class Salon Vol.4	1. 合理的配慮 2. 障害のある学生とは一合理的配慮と障害についての背景 3. 合理的配慮を実施するために一本学の事例をふまえて
65. 自分らしさを大切に仲間同士で認め合える関係づくり	単	2023年1月17日	令和4年度 豊中市立本町こども園 研修会	
66. (講演) 育ちあう子	単	2023年1月	令和4年度 芦屋市	

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
子どもたちを支え見守る特別支援教育		10日	幼稚園 特別支援教育研究会 ～実践報告及び研究会～	神経疾患や障がいのある子どもへの理解を深めるWeb公開講座
67. 学校での医療的ケア、地域の小・中学校での課題	共	2023年1月1日～2023年1月31日	大阪小児科医会	
68. 地域の小・中学校での課題	単	2023年1月 web公開	大阪小児科医会 「神経疾患や障がいのある子どもへの理解を深めるWeb公開講座」第4回 Part 2	1. 医療的ケア児の学校教育体制の現状 2. 小・中学校巡回訪問事業
69. 保育アドバイザー派遣研修	単	2022年12月20日	令和4年度 豊中市立庄内西こども園 保育アドバイザー派遣研修	
70. 特別支援教育や自立活動等でのFBM	単	2022年12月18日	第16期 FBMインストラクター養成講座 第3回	1. 自立活動とリハビリの違い 2. 疾患ごとの見通しと医療の進歩 3. 身体機能の遅れを理解する
71. 保育所現場における気になる子の対応	単	2022年12月1日	大阪府保育所保健連絡協議会 保育所保健師看護師研修会	1. 子どもの発達と生活機能の獲得 2. 二分脊椎症の子どもの保育を例に挙げて 3. 気になる子どもの育ちと工夫
72. 愛着形成・愛着障害	単	2022年11月25日	2022年度 児童発達支援センター かのき園 園内研修会	
73. 子どものアレルギー疾患と発症機序	単	2022年11月15日	2022年度 子育てひろば講習会	
74. 知っておきたい児童・生徒のこころとからだ 起立性調節障害（OD）	単	2022年10月	「TEADA」学校図書株式会社	
75. 芦屋市立岩園幼稚園園内研究会	単	2022年9月20日		1. 【人と豊かに関わる】意義 2. 子どもの発達と生活機能の獲得 3. 気になる子どもについて理解する
76. 人と豊かに関わるための力を養う人的/物的環境・あそびとは	単	2022年9月16日	令和4年度 豊中市立高川こども園 保育アドバイザー派遣研修	
77. 現代的健康課題を抱える子どもたちへの支援～養護教諭として大切にしたいこと～	単	2022年9月7日	2022年度 西宮市幼児教育研究会 すこやかな心と体部会 研修会	
78. 明日へ紡ぐ～子どもたちの未来を一緒に考えてみませんか？日常できることから、もしもの備えまで～	単	2022年9月6日	令和4年度 寝屋川市 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 交流会	1. 学校や園で 2. 自立支援 子どもにどう説明する？就職や将来は？ 3. 災害対策
79. 乳幼児期の発達を学ぶ	単	2022年8月28日	2022年度 大阪府臨床心理士会 医療保健部会主催 研修会	
80. 消化器・経管栄養・中心静脈栄養とチーム学校	単	2022年8月23日	令和4年度 大阪府教育庁 看護師配置支援学校における応用研修会 コースI	1. 発達と経管栄養の経緯を理解する 2. 学校での経管栄養・中心静脈栄養 3. チーム学校と特別支援教育・学校保健
81. 疾患別問診の聞き取りポイント講座	単	2022年8月9日	茨木市	1. 【医療的ケア】を要する子どもの入所相談にあたって子どもの状態を考える 2. 代表的な基礎疾患・医療的ケア（低出生体重児・早期産児、経管

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
82. 子どもの発達について	単	2022年8月4日	2022年度 大阪府立西淀川支援学校 夏季公開研修会	栄養、喀痰吸引・気管切開、二分脊椎症、先天性心疾患） 3. 園/学校での医療的ケア 1. なぜ子どもの発達を理解すべきなのか 2. 子どもの発達と生活機能の獲得 3. 子どもの発達と関わりの工夫
83. 子どもの発達や障害についての基礎知識	単	2022年8月	令和4年度 豊中市発達支援・障害児支援者研修	
84. 就学前における子ども同士のかかわりについて	単	2022年7月29日	令和4年度 第2回 芦屋市インクルーシブ教育・保育研修会	
85. (講演) 学校教育における医療的ケア教育と医療との連携	単	2022年7月22日	2022年度 尼崎市立あまよう特別支援学校 校内研修会	子どもの医療、福祉、教育、保育に関わる職種対象のオンデマンド研修会  1. 発達の特性を形成するもの 2. 重度・重複障害児の認知機能を理解するために 一心身の発達の道筋【乳児期の姿勢と運動の発達】と【生活機能の発達】(睡眠の発達、目と手の協調、手の機能、そしゃく機能) 一心身の発達の道筋【乳幼児期の情緒の発達】と【対人関係の困りごと】
86. 発達障害一気になる子どもの理解と工夫	単	2022年7月9日	2022年度 オープンキャンパス	
87. 保育等キャリアアップ研修(食育・アレルギー対応分野)	単	2022年7月2日	令和4年度 芦屋市保育士等キャリアアップ研修会	
88. 神経疾患や障がいのある子どもへの理解を深めるWeb公開講座	共	2022年7月～2023年3月	大阪小児科医会 障害児問題検討委員会	1. 発達の特性を形成するもの 2. 重度・重複障害児の認知機能を理解するために 一心身の発達の道筋【乳児期の姿勢と運動の発達】と【生活機能の発達】(睡眠の発達、目と手の協調、手の機能、そしゃく機能) 一心身の発達の道筋【乳幼児期の情緒の発達】と【対人関係の困りごと】
89. 認知発達について	単	2022年6月29日	2022年度 大阪府立西淀川支援学校 校内研修会	
90. 安心できる居場所づくりを土台にして好きな遊びをあそび込み友だちとつながっていける環境づくり	単	2022年6月28日	2022年度 豊中市立庄内こども園 保育アドバイザー派遣研修会	
91. 支援の必要な子どもや食事面で配慮のいる子どもなど 個々の違いや心身の発達の道筋を理解しながら子どもたちへの関わりを学	単	2022年6月27日	2022年度 豊中市立原田こども園 保育アドバイザー派遣研修会	1. 医療的ケアとは 2. 医療的ケア児の学校生活と学校体制 1. 医療的ケア児の学校生活と学校体制 2. 小・中学校巡回訪問事業
92. 学校・園での医療的ケアを考える	単	2022年6月18日	2022年度 オープンキャンパス	
93. 医療的ケア児に関する小・中学校巡回訪問事業	単	2022年5月28日	第9回 大阪小児科医会 総会・教育セミナー	
94. コロナ禍での子どもの心のケア	単	2022年5月24日	令和4年度 宝塚市地域児童育成会 支援員研修	1. コロナ禍の子どもにおこった変化 2. 「with/after コロナ」しんどくなりやすい子どもの特徴 3. こども理解と対応
95. 配慮を要する児童への関わり方	単	2022年5月17日	令和4年度 第1回 芦屋市インクルーシブ教育・保育研修会	
96. 知っておきたい児童・生徒のこころとからだ 過敏性腸症候群(IBS)	単	2022年4月	「TEADA」学校図書株式会社	
97. 子どもの発達や障害についての基礎知識	単	2022年2月web公開	令和3年度 豊中市発達支援・障害児	① 子どもの発達と生活動作の獲得 ② 運動発達の遅れ

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
98. 園内研修会	単	2022年1月20日	支援者研修会 かしのき学園	③ 知的発達や社会性の遅れ ④ 気になる子ども・発達障害 ⑤ てんかん、医療的ケア ①てんかん・熱性けいれん ②体幹支持性・姿勢保持・体幹をつくるために
99. (講演) 軽度発達障害・児童生徒の発達特性 および その指導について	単	2022年1月14日	令和3年度 西宮市立西宮支援学校 特別支援教育研修会	① 登校しぶり・不登校ー最近の診療現場から ② 気になる子ども・発達障害ー子どもの発達と生活動作の獲得と併せて
100. (講演) 高度な医療的ケアの最新知識とその理解(呼吸管理を中心に)	単	2022年1月11日	令和3年度 大阪府教育庁 臨時技師(看護師) 専門研修会	①医療的ケア児・肢体不自由児ー近年の傾向、②学校での人工呼吸器、③医療的ケア児と教育体制、④新型コロナウイルス感染症
101. 「友達と育ちあう特別支援教育」	単	2022年1月7日	令和3年度 芦屋市幼稚園 特別支援教育研究会 ～実践報告及び研究会～	
102. (講演) 医療と教育の連携の重要性 ～巡回医の視点から～	単	2022年1月7日	令和3年度 大阪府立西淀川支援学校 校内研修会	1. 医療的ケア児・肢体不自由児ー近年の傾向、2. 姿勢と生活動作/機能、3. 学校での人工呼吸器・排痰、4. てんかん、5. 新型コロナウイルス感染症
103. 園内研修会	単	2021年10月29日	かしのき学園	① 発達特性をもつ子どもの特徴 ② 外傷等の処置
104. 「子どものアレルギー疾患」	単	2021年10月19日	武庫川女子大学 子育てひろば 講習会	
105. (講演) 医療的ケアを要する子どもたちへの関わり方と教育に求められること	単	2021年10月14日	令和3年度 大阪府立藤井寺支援学校 校内研修会	①医療的ケアを要する子どもの教育環境、②発達と生活機能の獲得、③医ケア児・肢体不自由児の体調管理【学校編】ー 保護者・医師との連携
106. 知っておきたい児童・生徒のこころとからだ 強迫性障害(OCD)	単	2021年10月	「TEADA」学校図書株式会社	
107. 医療的ケア研修会	単	2021年9月17日	尼崎市立あまよう特別支援学校	①発達の遅れと体幹低緊張、②医療的ケアー呼吸・排痰、③医療的ケア児や発達の遅れのある児を支えるために
108. (講演) 慢性疾患児の教育と生活ー医療・福祉・教育の間から	単	2021年9月17日	令和3年度 吹田市立保険センター 慢性疾患児の学習・交流会	
109. (講演) 乳幼児健診と母子保健事業を学ぶ ～妊娠から出産、小学校入学まで～	単	2021年9月5日	大阪府臨床心理士会医療保健部会主催研修会	母子保健・乳幼児健診をテーマに、乳幼児健診に関わる臨床心理士に役立つ、乳幼児期の発達についての理解、健診で見るべきポイント、保護者からどのような話をお聞きできると良いかなど
110. (講演) 発達に課題や障害のある子どもへの支援	単	2021年8月2日～13日 web配信	大阪府地域支援整備事業 三島ブロック研修会	
111. (講演) 医療と教育の連携の重要性 ～肢体不自由のある児童とかかわる中で～	単	2021年7月29日	令和3年度 大阪府立平野支援学校 校内研修会	① 発達の遅れがある子どもー最近の傾向 ② 肢体不自由児に接する際の注意事項ーより安全に接するために ③ 発達の遅れがある子どもーこれからの傾向
112. 医療的ケア研修会	単	2021年6月30日	芦屋市子育て推進課	
113. (講演) 心身の発達の道筋の理解と関わりや環境作りの工夫	単	2021年6月28日	令和3年度 豊中市立原田こども園 保育アドバイザー派遣研修会	
114. 知っておきたい児童・生徒のこころとからだ HSC/P ; Highly Sensitive	単	2021年4月	「TEADA」学校図書株式会社	



研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
Child / Person				
115. (講演) 染色体・遺伝子疾患の理解と支援のポイント	単	2021年3月12日	令和2年度 小児慢性特定疾病・母子保健研修会 (吹田市立保健センター)	
116. (講演) 医療的ケアを必要とする重度重複障害児童生徒への自立活動	単	2021年2月19日	西宮市立西宮養護学校 特別支援教育研修会	
117. (講演) 身体へのアプローチの意味と重要性	単	2021年2月16日	大阪府立藤井寺支援学校 校内研修会	
118. (講演) 慢性疾患を持つ児童等の支援を考える ～治療・医療的ケアを持つ子どもを支える保護者の支援と子どもの自立(律)支援～	単	2021年1月28日	令和2年度 小児慢性特定疾病等 慢性疾患児童の自立(律)支援に関する地域関係者会議 (寝屋川市こども部子育て支援課)	【小児の慢性疾患や病態】について【疾患・病態の特徴, 医療の進歩で変わってきたこと, 発達, 生活, 保護者支援/自立(律)支援】
119. 友だちとつながり共に成長し合う 特別支援教育をめざして	単	2021年1月7日	令和2年度 芦屋市立幼稚園 特別支援教育研究会	先天性心疾患, 慢性腎疾患, 二分脊椎症, 脳性麻痺, 神経筋疾患, 重症心身障害・遺伝子異常症, 医療・教育・福祉の連携。
120. 医療と教育の連携の重要性 Part 2 - 肢体不自由のある児童と関わる中で -	単	2021年1月6日	令和2年度 大阪府立西淀川支援学校 校内研修会	子どもの発達と幼稚園生活
121. 高度な医療的ケアの最新知識とその理解 - 人工呼吸器の対応を中心に -	単	2020年12月28日	令和2年度 看護師配置支援学校における 臨時技師(看護師)専門研修会 兼 応用研修会 (大阪府教育庁)	肢体不自由のある子どもの変遷 - 最近の傾向, 発達の特性と目標設定, 医ケア児・肢体不自由児の体調管理【学校編】, 【withコロナ】留意点。
122. 子どもの発達や障害についての基礎知識 2	単	2020年12月8日	令和2年度 豊中市発達支援・障害児支援者研修	呼吸器のしくみ理解【学校編】, 気管切開と排痰【学校編】, 医ケア児の体調管理【学校編】 - 保護者・医師との連携, 【withコロナ】留意点。
123. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策をふまえた 医療的ケア実施体制構築について	単	2020年12月	令和2年度 大阪府教育庁 市町村医療的ケア連絡会	発達の遅れ, 障がい, 医療的ケアのある子どもたち 子ども理解, 教育/保育目標, 体調管理, 保護者との連携, 【withコロナ】留意点。
124. 学校における医療的ケア児のサポート体制について	単	2020年11月27日	令和2年度 (2020年度) 箕面市教育委員会 支援教育課題研修 (医療的ケア児支援) 兼 豊能地区相互交流研修	新型コロナウイルス感染症対策に関する正しい知識と理解【withコロナ】, 医療的ケア児を理解する, 感染症対策下での医療的ケアが必要な児童生徒の学校生活 (学校での基本的な感染症対策と学習環境と保護者の意向との調整), 学校・市町村教育委員会・医療的ケア・保護者それぞれの役割
125. 障害の理解と障害児の発達援助	単	2020年10月24日	令和2年度 芦屋市保育士等キャリアアップ研修【障害児保育分野】	医療的ケアとは, 医療的ケア児を理解する, 医療的ケア児が増えてきた背景, 医療的ケアにおける学校看護師・教職員それぞれの役割, 学校体制の構築・学校外との連携。
126. 子どもの発達と援助	単	2020年7月2日	令和2年度 第1回 芦屋市インクルーシブ教育・保育研修会 (北ブロック)	【障害の理解】障害のある子どもの理解, 合理的配慮に関する理解 (脳性麻痺を含めて), 医療的ケア児の理解 (二分脊椎症を含めて), 障害児保育に関する現状と理解
127. 医療的ケア	単	2020年4月3日 2020年08	令和2年度 府立支援学校教員等によ	【障害児の発達の援助】障害のある子どもの発達と理解 (ダウン症候群, 神経筋疾患, 摂食機能の発達, 発達障害)

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
128. 発達に遅れがある子どもと保護者とともに	単	2020年4月1日	る たん吸引等の実施のための研修 (特定の者対象) 大阪府教育庁 豊中市立児童発達支援センター	・乳児後期健康診査で発見できること ・予防接種時に確認したい発達
129. (講演) 子どもの身体の動きと発達課題について	単	2020年02月27日・2020年01月16日	西宮市立西宮養護学校 特別支援教育全体研修会	
130. インクルーシブ教育・保育研修会	単	2020年02月21日	芦屋市立精道保育所	
131. (講演) 一人一人の幼児の特性に応じた特別支援教育	単	2020年01月07日	芦屋市教育委員会 令和元年度 芦屋市立幼稚園特別支援教育実践発表会	
132. (講演) 乳幼児の発達について	単	2019年12月21日	令和元年度 第2回豊中市地域医療研修会(乳幼児健診従事者研修)	
133. (講演) 子どもの発達の筋道の理解とその手立てから 周りの人との心地よい関わりに繋げていくために	単	2019年12月09日	豊中市立島田こども園 保育アドバイザー派遣研修会	
134. (講演) 未熟児の身体面の発達等	単	2019年10月18日	吹田保健所管内 府市保健師研修会	
135. (講演) 身近な子どもの病気やケガー小児科医が伝えたいこと	単	2019年10月08日	武庫川女子大学 子育てひろば 講習会	
136. (講演) 医療的ケア児を理解できる基礎知識 その2	単	2019年09月05日	大阪府立茨木支援学校 医療的ケア研修会	
137. (講演) 学校における医療的ケア	単	2019年08月23日	大阪府教育庁「令和元年度 看護師配置支援学校における応用研修会」	・支援学校における医療的ケア(教育と医療) ・医療的ケア児をチームで支える ・気管切開カニューレ事故抜去時の対応など
138. (講演) 幼児の発達に応じた保育内容	単	2019年08月03日	芦屋市保育士等キャリアアップ研修会	
139. (講演) 医療と教育の連携の重要性～肢体不自由のある児童と関わる中で～	単	2019年08月01日	大阪府立西淀川支援学校研修会	
140. (講演) 子どもの発達や障害についての基礎知識	単	2019年06月17日24日	豊中市 発達支援・障害児支援者研修会	
141. インクルーシブ教育・保育研修会	単	2019年05月16日	芦屋市立打出保育所	
142. 芦屋市幼稚園 特別支援教育研究会	単	2019年05月14日・7月2日	芦屋市立潮見幼稚園	
143. (講演) 発達障害児の理解	単	2019年04月24日	豊中市立児童発達支援センター 職員研修会	
144. エピペンおよび緊急時対応研修	単	2019年04月05日	豊中市立児童発達支援センター 職員	
				「心も体もたくましく、共に育ち合う幼児をめざして」

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
145. (講演)	単	2019年03月19日	研修会 高槻市教育委員会 医療的ケア研修会	市内小中学校における医療的ケア体制整備について
146. (講演) 小児科医の立場から見たFBM	単	2019年03月09日	FBM研究会 第14期 FBMインストラクター養成講座 訓練キャンプ	
147. 特別支援教育園内研修会	単	2019年02月28日	芦屋市立潮見幼稚園	特別支援学校での自立活動等でのFacilitation Ball Method ; FBMの実技研修での助言
148. 特別支援教育園内研修会	単	2019年02月27日	芦屋市立小槌幼稚園	
149. (講演) 医療的ケア児を「教育の子ども」に	単	2019年02月13日	箕面市医療的ケア研修会	
150. (講演) 発達の見通しを軸にした支援	単	2019年01月21日	大阪府教育庁「平成30年度 府立支援学校リーディングスタッフ実践協議会(第3回)」	
151. 芦屋市保育所 職員研修	単	2019年01月16日	芦屋市立新浜保育所	
152. (講演) 医療的ケア児を理解できる基礎知識ー摂食と呼吸ー	単	2019年01月09日	大阪府立茨木支援学校 職員研修	
153. (講演) 友達とのかかわりの中で育つ支援	単	2019年01月07日	芦屋市教育委員会 芦屋市立幼稚園 特別支援教育研修会	
154. (講演) 小中学校での安全・安心な医療的ケア実施体制構築に向けて ～児童生徒を「チームで支える」ために～	単	2018年12月25日	大阪府教育庁支援教育課支援学級グループ 「平成30年度 小中学校における医療的ケア実践報告会」	
155. 特別支援教育園内研修会	単	2018年11月29日	芦屋市立宮川幼稚園	
156. (講演) 小児科医の視点における重度・重複障害の児童生徒の自立活動について	単	2018年11月22日	西宮市立西宮養護学校 職員全体研修会	
157. 特別支援教育園内研修会	単	2018年11月19日	芦屋市立伊勢幼稚園	
158. 芦屋市立精道保育所	単	2018年11月07日	職員研修	
159. (講演) 地域の小中学校で医療的ケアが必要な児童生徒を受け入れるために必要なこと	単	2018年10月30日	大阪府教育庁「市町村医療的ケア連絡会」	
160. (講演) 冬の子どもの感染症とケア	単	2018年10月12日	武庫川女子大学 子育てひろば 講習会	
161. (講演) 発達に課題や障害のある子どもへの支援 <sup>1</sup>	単	2018年07月17日・7月30日	豊中市「発達支援・障害児支援者対象研修会」	・乳幼児期の集団のなかで、発達に課題のある子どもの見方と特徴の理解について ・自閉スペクトラム症の子どもたちについて事例と支援のアイデア
162. 芦屋市保育士キャリアアップ研修「乳児の発達に応じた保育	単	2018年07月11日		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
内容」				
163. 芦屋市立大東保育所	単	2018年07月04日	職員研修	平成30年度大阪府内支援学校教員等によるたん吸引等の実施のための研修（特定の者対象） ・経管栄養等を必要とする重度障がい児・者等の障がい及び支援に関する講義 ・緊急時の対応及び危険防止に関する講義 特別支援学校での自立活動等でのFacilitation Ball Method ; FBMの実技研修での助言
164. 芦屋市教育委員会 平成30年度 特別支援教育研究会	単	2018年06月28日	芦屋市立小槌幼稚園	
165. 芦屋市立宮川幼稚園	単	2018年06月07日	特別支援教育園内研究会	
166. 芦屋市立小槌幼稚園	単	2018年05月24日	特別支援教育研究会	
167. (講師) 平成30年度大阪府内支援学校教員等によるたん吸引等の実施のための研修	単	2018年04月05日	大阪府教育庁	
168. 第13期 FBMインストラクター養成講座 訓練キャンプ	共	2018年03月17日	FBM研究会	
169. (講演) 発達に遅れのあるこどもの理解と関わり方	単	2018年03月08日	しょうとく園（通園療育施設）	
170. 芦屋市立新浜保育所	単	2018年02月28日	障害児保育 職員研修	
171. 高度医療的ケア医師巡回指導	共	2018年02月16日	大阪府教育庁 平成29年度医療的ケア実施体制構築事業	
172. 看護師研修会	単	2018年01月18日	大阪府立茨木支援学校	
173. 芦屋市立緑保育所	単	2018年01月15日	障害児保育 職員研修	竹本潔，宇野里砂  学校看護師への高度医療的ケア指導  竹本潔，宇野里砂. カフアシスト・蘇生バッグの実技講習
174. (講演) 支援学校における医療的ケアについて	共	2018年01月09日	大阪府教育庁 平成29年度 臨時技師（看護師）専門研修会	
175. 特別支援教育 園内研究会	単	2017年12月14日	芦屋市立宮川幼稚園	
176. (講演) 子どもの見方と支援のあり方	単	2017年12月03日	第13期FBMインストラクター養成講座	
177. 特別支援教育 園内研究会	単	2017年11月10日	芦屋市立朝日ヶ丘幼稚園	
178. (講演) 芦屋市立打出保育所	単	2017年11月01日	芦屋市子育て推進課 芦屋市立保育所 障害児保育	
179. (講演) 冬に向けて子どもと家族の健康を守ろう！	単	2017年10月24日	武庫川女子大学 子育てひろば 講習会	
180. (講演) 特別支援教育 園内研究会	単	2017年09月26日・2018年02月22日	芦屋市立小槌幼稚園	
181. (講演) 肢体不自由児・発達障害児などの運動発達と姿勢の発達	単	2017年09月08日	西宮市立西宮養護学校 特別支援教育研修会	
182. (講演) 呼吸と人工呼吸器	単	2017年09月04日	大阪府立茨木支援学校 医療的ケア研修会	
183. (講演) 運動発達を軸にみる子どもの発	単	2017年05月25日	芦屋市幼稚園・特別支援研修会	

研究業績等に関する事項					
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要	
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等					
達と生活 184. (講演) 重症児の学校生活での呼吸・食事・姿勢のポイント 185. (講演) 運動発達の要一休幹の支持性一 186. (講演) 学校生活で気をつけるべき身体のこと 187. (講演) 障がい者の身体理解と関わり方 188. (講演) 子どもたちへの関わりのポイントー子どものライフステージにあわせて 189. (講演) 小児在宅医療児の医療ケアの実際  190. (講演) ちょっと気になる子どもたちへの対処法ー幼保のちからー 191. (講演) 障害のある子どもとともに学ぶ 192. (連載執筆) 「りさ先生の小児科診察中」 (月1回) 193. (講演) 豊中市の運動発達遅滞児のフォロー・連携について 194. (講演) 豊中市の運動障害を持つ児について	単  単  単  単   単  単  単  単  単	2016年10月28日  2016年10月16日  2016年07月22日  2015年10月25日  2015年03月03日  2015年02月26日   2015年02月06日  2015年02月04日  2011年12月～2018年3月  2008年03月  2008年02月	西宮養護学校 医療的ケア研修会 第12期 FBMインストラクター養成講座 大阪府立茨木支援学校 医療的ケア研修会 第11期 FBMインストラクター養成講座 豊中市立しいの実学園職員研修  大阪府立吹田保健所 地域における小児在宅医療支援ネットワーク構築事業「小児在宅医療児と家族への支援に関する勉強会」 平成26年度 池田市公私立幼稚園振興協議会研修会 平成26年度高大連携事業 (高2生対象出張講義) どりむ社 プンプンどりむ プンプンPartner 豊中市医師会学術講演 乳幼児健診従事者研修会	子どもの心身の発達、発育、健康、疾患について、保護者にむけて概説・執筆している。 (毎月1回連載) (全73回)	
6. 研究費の取得状況					
1. 臨床医学に関する成果発表および啓発活動～オンデマンド配信の試み～ 2. 熱性けいれんを有する子どもへの保育での対応に関するアンケート調査研究 3. てんかんのある方の自転車の利用に關してのアンケート調査研究 4. 障害児通所支援従事者ファーストステップ研修マニュアル作成および実施検証に關する研究	共  共  共	2023年  2021年  2018年  2015年04月01日	令和4年度 大阪府医師会医学会 医学研究奨励費助成  令和2年度 大阪府医師会医学会 医学研究奨励費 助成研究 平成29年度 大阪府医師会医学会 医学研究奨励費 助成研究 厚生労働省科学研究費 障害者対策総合研究事業 (障害者政策総合研究事業 (身体知的等		研究代表者

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
6. 研究費の取得状況				
			障害分野)) (H27-身体・知的 --一般-004)	
学会及び社会における活動等				
年月日		事項		
1. 2023年10月～現在		大阪府教育庁 医療的ケアに関する有識者会議 委員		
2. 2023年～現在		八尾市障害児保育審議会 委員		
3. 2022年4月～現在		大阪府立藤井寺支援学校 学校運営協議会 副会長		
4. 2022年4月～2023年3月		八尾市 医療的ケア児保育等検討部会 部会長		
5. 2021年11月～現在		茨木市 障害児保育運営委員会・医療的ケア検討委員会 委員		
6. 2019年4月～現在		〇市 小児慢性特定疾病審査会委員		
7. 2018年～2020年3月		豊中市教育委員会「医療的ケア運営会議」委員（文部科学省委託事業「学校における医療的ケア実施体制構築事業」）		
8. 2017年～現在		日本聴覚医学会		
9. 2017年～現在		大阪小児科医会 理事		
10. 2014年～現在		日本LD学会		
11. 2014年～2017年03月		日本特別ニーズ教育学会		
12. 2014年～2017年03月		日本特殊教育学会		
13. 2007年～現在		日本脳性麻痺ボツリヌス療法研究会		
14. 2007年～現在		日本小児科医会		
15. 2007年～現在		日本小児神経学会		
16. 2007年～		日本ラクテーションコンサルタント協会		
17. 2006年～現在		大阪小児科医会 勤務医部会 障害児問題検討委員会		
18. 2006年～現在		大阪小児科医会		
19. 2006年～		Osaka Sleep Health Network		
20. 2004年～現在		日本医師会		
21. 2004年～現在		小児神経科学会近畿地方会		
22. 2004年～現在		近畿てんかん研究会		
23. 1996年～2017年03月		日本神経科学会		
24. 1994年～現在		大阪てんかん研究会		
25. 1993年～現在		日本小児科学会		
26. ～現在		豊中市医師会 小児科医会 理事		